

「フードロス削減」啓発活動の実施

「のこさずたべてスタンプをもらおう」

セブン&アイ・フードシステムズ

2018/7/6

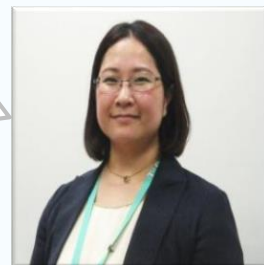


CSRアクション

「食品ロス」が社会問題として取りざたされている中、農林水産省など関係各省庁が連携して「食品ロス削減国民運動」を推進しています。世界で8億人の人々が栄養不足状態にある中で、日本では本来食べられるのに廃棄されている「食品ロス」が毎年約632万トン発生しています。

セブン&アイ・フードシステムズでは、この運動に賛同し「食品ロス」について親子で考え、ご家庭でも意識をしていただくことを目的として、「のこさずたべてスタンプをもらおう」というキャンペーンを3月1日から5月31日までデニーズ全店で実施いたしました。

キャンペーンは店舗で配布しているクーポンブック裏表紙のスタンプページに、お子様がお食事を残さず食べたらスタンプを押印、スタンプが6個たまるとデニースカップまたはプレートをプレゼントしています。



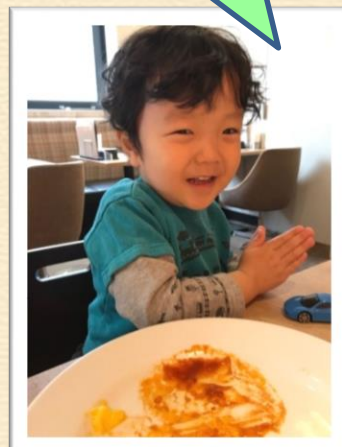
販売促進部 販売促進担当
諏訪 美紀子

3月のスタートから3ヶ月が経ち、2,000人を超えるお客様にプレゼントをお渡しすることができました。

また、「残さず食べることをお子様と楽しく話すことができた」「子どもが一生懸命に食べてくれた」など、お客様からお言葉も頂戴いたしました。

第2回目として8月31日までキャンペーンを継続してまいります。9月以降も継続して啓発活動に努めてまいります。

ごちそうさま~



クーポンブック
スタンプページ



12 つくる責任
つかう責任



17 パートナシップで
目標を達成しよう



この取り組みにより、国連で
定めたSDGsの目標12・17
に貢献します。

関連情報

農林水産省食品ロス削減国民運動

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/161227.html